

生徒が定めるソーシャルメディアポリシー

私たちは、本校生徒がインターネット上でトラブル等に巻き込まれないよう、ネットを利用する際の注意事項を確認することを目的に、全校生徒を対象にアンケートを実施しました。そして、その結果を踏まえ、風紀委員会が中心となり、私たち生徒のためのソーシャルメディアポリシーを考えました。

このソーシャルメディアポリシーは、ネット上での不快感を与えるような言葉や写真の投稿は、いじめの原因となりうること、さらに私たちが個人情報などを流出することによって問題が発生したり、その反対に危険な状況に巻き込まれたりしないために考えられたものです。

私たちは、皆が嫌な思いをせず快適にネットを利用することができるように、自分たちで決めたこのソーシャルメディアポリシーを、常に意識し守ることをここに宣言いたします。

1. 私はソーシャルメディアを利用するとき、学校の校則、社会の道德、マナーなどを守ります。
「人の嫌がることや個人情報はネットに書かないといったマナーを守って利用します。」
2. 私はソーシャルメディアを利用するとき、誹謗中傷や差別的発言をしません。
「自分や相手が直接言われて嫌なこと、意見や悪口、陰口などはネットに書きません。」
3. 私はソーシャルメディアを利用するとき、情報は一度発信したら、完全に削除することができないことを常に意識します。
「ネットの怖さを考え、情報を発信するとき、それが他の人の手元に知られるということを意識します。」